法人名	特定非営利活動法人○○○○ 記載例	事 業 年 度	○年○月○日～○年○月○日

特定非営利活動促進法第 54 条第２項第３号に定める事項を記載した書類

1　資金に関する事項［①収益の源泉別の明細，借入金の明細その他の資金に関する事項］

⑴　収益の源泉別の明細

収　益　源　泉　の　内　訳	金　　額
正会員受取会費	500,000 円
賛助会員受取会費	300,000 円
受取寄附金	1,000,000 円
受取民間助成金	1,500,000 円
○○事業収益	2,000,000 円
△△事業収益	3,000,000 円
受取利息	1,000 円
雑収益	240,000 円
	円
	円
	円
	円
	円
	円
合　　計	8,541,000 円

活動計算書の「Ⅰ　経常収益」に計上した収益を記載します

⑵　借入金の明細

借　　入　　先	金　　額
理事　○○　太郎（短期借入金）	100,000 円
○○信用金庫（長期借入金）	1,000,000 円
	円
	円
	円
合　　計	1,100,000 円

貸借対照表に借入金を計上している場合，その借入先ごとの内訳を記載します（金額は期末の残高）

⑶　その他

（１）（２）の他に資金に関する重要な事項（現物寄附や有価証券の譲渡等）がある場合に記載します

法人名	特定非営利活動法人○○○○	事 業 年 度	○年○月○日～○年○月○日

２　取引の内容に関する事項［②次に掲げる取引先，取引金額その他その内容に関する事項　イ　収益の生ずる取引及び費用の生ずる取引のそれぞれについて，取引金額の最も多いものから順次その順位を付した場合におけるそれぞれ第一順位から第五順位までの取引　ロ　役員等との取引］

⑴　収益の生ずる取引の上位５者

氏名又は名称	住所又は所在地	取引金額	取　引　内　容　等
○○市	○○市○○町○○番地	2,000,000 円	○○事業委託料
(株)△△	△△市△△町△△番地	1,500,000 円	民間助成金
□□府	□□市□□町□□番地	1,000,000 円	補助金
○○　太郎	○○市○○町○○番地	240,000 円	土地（駐車場）の貸付け
△△　花子	△△市△△町△△番地	30,000 円	寄附金

⑵　費用の生ずる取引の上位５者

氏名又は名称	住所又は所在地	取引金額	取　引　内　容　等
(株)○○ビル	○○市○○町○○番地	720,000 円	事務所賃借料
△税理士事務所	△△市△△町△△番地	120,000 円	業務委託費
(有)□□工務店	□□市□□町□□番地	100,000 円	事務所修繕費用
(株)○○印刷	○○市○○町○○番地	50,000 円	パンフレット印刷費用
△△　和子	△△市△△町△△番地	20,000 円	講師謝金

⑶　役員，社員，職員若しくは寄附者又はこれらの者の親族等との取引
　イ　資産の譲渡（棚卸資産を含む。）

取引先の氏名等	法人との関係	譲渡資産の内容	譲渡年月日	譲渡価格	その他の取引条件等
役員　太郎	理事	書籍『○○○』@1,000 円×2 冊	○年○月○日	2,000 円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	

法人が所有する資産（有形又は無形資産）を役員，社員，職員若しくは寄附者又はこれらの者の親族等に譲渡（有償，無償を問わず所有権を移転）した場合に記載します

法人名	特定非営利活動法人○○○○	事業年度	○年○月○日～○年○月○日

ロ　資産の貸付け（金銭の貸付けを含む。）

取引先の氏名等	法人との関係	貸付資産の内容	貸付年月日	対価の額	その他の取引条件等
社員　太郎	正会員	会議室@5,000円×1日	○年○月○日	5,000円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	

法人が所有する資産（有形又は無形資産）を役員，社員，職員若しくは寄附者又はこれらの者の親族等に貸し付けた場合に記載します

ハ　役務の提供（施設の利用等を含む。）

取引先の氏名等	法人との関係	役務の提供の内容	役務の提供年月日	対価の額	その他の取引条件等
役員　次郎	理事	○○セミナー講師謝金@5,000円×2時間（源泉所得税を含む）	○年○月○日	10,000円	
社員　三郎	社員	△△講座の受講料	△年△月△日	500円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	
				円	

法人が役員，社員，職員若しくは寄附者又はこれらの者の親族等から役務（サービス）の提供を受けた場合や，法人から役員，社員，職員若しくは寄附者又はこれらの者の親族等に対して役務（サービス）を提供した場合に，内容や支払った対価を記載します

法人名	特定非営利活動法人○○○○	事 業 年 度	○年○月○日～○年○月○日

3　寄附者に関する事項［③寄附者（役員，役員の親族等で，当該法人に対する寄附金の額の事業年度中の合計額が 20 万円以上であるものに限る。）の氏名並びにその寄附金の額及び受領年月日］

氏　　名	寄　附　金　額	受 領 年 月 日
役員　太郎	110,000 円	○○.○○.○○
役員　太郎	100,000 円	△△.△△.△△
役員　花子	300,000 円	□□.□□.□□
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.
	円	.　.

役員，役員の親族等で，事業年度中の合計寄附金額が 20 万円以上の場合は，同一の寄附者でもまとめず，受領年月日順に個別に記載します

法人名	特定非営利活動法人○○○○	事 業 年 度	○年○月○日～○年○月○日

4　役員等に対する報酬又は給与の状況［④イ　役員等に対する報酬又は給与の支給（ロを除く），ロ　給与を得た職員の総数及び総額］

役員，社員，職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族又はこれらの者と特殊の関係にある者（注１）（以下「役員等」という）に対する報酬又は給与の支給について記載してください。

（注１）「役員，社員，職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族又はこれらの者と特殊の関係にある者」とは次の者が該当します。

① 役員，社員，職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族

② ①の者と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

③ ①の者の使用人及び使用人以外の者で「役員，社員，職員若しくは寄附者又はこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族」から受ける金銭その他の財産によって生計を維持している者

④ ②又は③に掲げる者の配偶者若しくは三親等以内の親族でこれらの者と生計を一にしている者

イ　役員等に対する報酬又は給与の支給（ロを除く）

氏　　名	職　名	法人との関係（注２）	報酬・給与の区　　分	支 給 期 間 等	支　給　金　額
役員　太郎	理事	役員	報酬	○年○月○日～○年○月○日	1,000,000 円
社員　次郎	事務局長	社員	給与	△年△月△日～△年△月△日	5,000,000 円
寄附者　花子	職員	寄附者	給与	□年□月□日～□年□月□日	3,500,000 円

役員，社員，寄附者などの立場にある方が職員として給与の支給を受けた場合は記載を要しますが，これらの立場にない職員が給与の支給を受けた場合は記載を要しません

（注２）注１の①～④の内容を具体的に記述します。

ロ　給与を得た職員の総数及び総額

集　計　期　間	年　月　日 ～　年　月　日

給　与　を　得　た　職　員　の　総　数	左　記　の　職　員　に　対　す　る　給　与　総　額
1人	600,000 円

・役員，社員，寄附者などの立場にある方が職員として給与の支給を受けた場合も記載を要します
・パートやアルバイトも含めた実数を記載します

法人名	特定非営利活動法人○○○○	事 業 年 度	○年○月○日～○年○月○日

5　支出した寄附金に関する事項［⑤支出した寄附金の額並びにその相手先及び支出年月日］

支出先の名称等	住所等	支出金額	支出年月日	寄附の目的等
日本赤十字社	○○市○○町○○番地	50,000 円	○年○月○日	東日本大震災被災地復興支援のため
特定非営利活動法人△△	△△市△△町△△番地	30,000 円	△年△月△日	東日本大震災被災地復興支援のため
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
		円		
	合　計	80,000 円		

法人名	特定非営利活動法人○○○○	事 業 年 度	○年○月○日～○年○月○日

６　**海外への送金等に関する事項**［⑥海外への送金又は金銭の持出しを行った場合におけるその金額及び使途並びにその実施日］

実　施　日	使　　途	金　　額
○.○.○	○○国において難民支援活動を行うための資金	1,800,000 円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円
.　.		円

※この書類は所轄庁へ提出する必要はありません。

法人名	特定非営利活動法人○○○○	事 業 年 度	○年○月○日～○年○月○日

資産の譲渡等の内容に関する事項［資産の譲渡等に係る事業の料金，条件その他その内容に関する事項］

⑴　資産の譲渡に係る料金及び条件等

譲　渡　資　産　の　内　容	料　金	条　件　等
書籍『○○○』	1,000 円	１冊の価格
法人が所有する資産（有形又は無形資産）を他人に譲渡（有償，無償を問わず所有権を移転）する場合の料金や条件を記載します	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	

⑵　資産の貸付けに係る料金及び条件等

貸　付　資　産　の　内　容	料　金	条　件　等
会議室	5,000 円	１日の料金
土地（駐車場）	20,000 円	１箇月１台分の料金
法人が所有する資産（有形又は無形資産）を他人に貸し付ける場合の料金や条件を記載します	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	

⑶　役務の提供に係る料金及び条件等

役　務　の　提　供　の　内　容	料　金	条　件　等
○○セミナー講師謝金	5,000 円	講師を１時間務めた場合の謝金
△△講座受講料	500 円	△△講座の受講料
法人が他人から役務（サービス）の提供を受ける場合や，法人から役務（サービス）を提供する場合の料金や条件を記載します	円	
	円	
	円	
	円	
	円	
	円	

「特定非営利活動促進法第54条第２項第３号に定める事項を記載した書類」記載要領

１　「１　資金に関する事項」欄

⑴欄には，受取寄附金，○○事業収益，○○資産売却益，受取利息等の収益の源泉別の内訳を記載します。

⑵欄には，借入金がある場合に，その借入先ごとの内訳を記載します。

⑶欄には，上記の他に資金に関する重要な事項がある場合に記載します。

２　「２　取引の内容に関する事項」欄

⑴及び⑵の各欄には，収益及び費用が生ずる取引それぞれについて取引金額の最も多いものから上位５者に対する，取引内容等について記載します。

⑶の各欄には，役員，社員，職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の親族等との取引等について記載します。

（注意事項）

この場合の「役員，社員，職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の親族等」とは次の者が該当します。

①　役員，社員，職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族

②　①の者と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

③　①の者の使用人及び使用人以外の者で「役員，社員，職員若しくは寄附者又はこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族」から受ける金銭その他の財産によって生計を維持している者

④　②又は③に掲げる者の配偶者若しくは三親等以内の親族でこれらの者と生計を一にしている者

３　「３　寄附者に関する事項」欄

当期中の寄附者のうち，役員，役員の親族等で寄附金の額の事業年度中の合計額が20万円以上の者について記載します。

（注意事項）

この場合の「役員の親族等」とは次の者が該当します。

①　役員の配偶者若しくは三親等以内の親族

②　役員と婚姻の届出をしていないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者

③　役員の使用人及び使用人以外の者で当該役員から受ける金銭その他の財産によって生計を維持しているもの

④　②又は③に掲げる者の配偶者若しくは三親等以内の親族でこれらの者と生計を一にしているもの

４　「４　役員等に対する報酬又は給与の状況」欄

イの欄には，役員，社員，職員若しくは寄附者若しくはこれらの者の配偶者若しくは三親等以内の親族又はこれらの者と特殊の関係にある者に対する報酬又は給与の支給について記載します。ロの欄には，当期中に給与を支給した従業員の総数と総額を記載します。なお，経過措置については次ページ「認定特定非営利活動法人等が毎事業年度提出する役員報酬規程等提出書の変更点」を御参照下さい。

５　「５　支出した寄附金に関する事項」欄

当期中に支出した寄附金（助成金を含みます。）について記載します。

６　「６　海外への送金等に関する事項」欄

海外への送金又は金銭の持出しを行った場合に記載します。

「資産の譲渡等の内容に関する事項」欄

（所轄庁への提出は不要ですが，NPO法人において，作成，備置，閲覧については引き続き行う必要があります。）

⑴～⑶の各欄には，譲渡資産等の内容，料金及び特定の者に対する割引販売等の譲渡等における条件を記載します。

個別の記載に代えて，料金表，カタログ等を添付する場合には，その旨を記載します。